

<<報道資料>>

2013 年 4 月 12 日

日本コンピュウェア株式会社

コンピュウェア、 モバイルネイティブアプリケーションの パフォーマンス監視サービスを無償で提供

業界初のモバイルAPMサービス

— クラッシュ分析、パフォーマンス分析、ビジネス分析を統合

※当資料は、コンピュウェア コーポレーションが米国時間 2013 年 4 月 2 日に発表した報道資料の抄訳です。

米国ミシガン州デトロイト - 2013 年 4 月 2 日発表 - コンピュウェア コーポレーション (NASDAQ: CPWR) は、本日、モバイルネイティブアプリケーションのクラッシュ分析、パフォーマンス分析、ビジネス分析を統合した業界初のソリューション、[Compuware APM Mobile Monitoring Service の無償提供](#) (英語のみ) を発表しました。コンピュウェアは、[モバイル APM](#) を 3 年以上前に業界で初めて開発し、サービス提供を開始しました。今回のサービスにより、新しいモバイルアプリケーションのリリースを短縮し、高品質なエンドユーザー体験を提供することができます。

Compuware Mobile Application Monitoring は、SaaS ソリューションとして提供され、実際のユーザー視点からモバイルパフォーマンスを監視します。これにより企業は、モバイルアプリケーションにアクセスしているユーザーの特定、デバイスやブラウザ毎のパフォーマンス状態の把握、デバイス特性 (信号強度、バッテリー残量、メモリなど) による影響範囲を把握できます。同時に、クラッシュの検出および診断も統合的に行うこともできます。これにより、IT 部門および事業部門のマネージャーは、プロアクティブにパフォーマンス問題に対処し、ビジネス上の成果を最大化することができます。このような取り組みは、モバイルにおけるユーザーエンゲージメントが爆発的に成長している状況において、最も重要なものとなります。

Compuware APM ビジネスユニットのプロダクトマネージャー兼バイスプレジデントである Steve Tack は次のように述べています。

「企業は、モバイルアプリケーションを管理する上でより優れたソリューションを常に求めています。当初はクラッシュ分析への要求のみでしたが、モバイルアプリケーションが主流となった現在、クラッシュ分析、パフォーマンス分析、ビジネス分析を含んだ統合的なソリューションが必要とされています。モバイルアプリケーションの利用と普及が進むにつれ、企業は、IT 運用部門、開発部門、事業部門で共用可能な統合モバイル APM ソリューションを求めているのです。」

Mobile Application Monitoring (英語のみ) の特徴

- ・ モバイルアプリケーションに対する実際のユーザー体験を監視
Compuware APM Mobile Monitoring は、アプリケーションの利用状況、パフォーマンス、可用性、ビジネス視点情報の監視およびトラッキング、そしてアプリケーションクラッシュ検知を単一の製品で提供する業界初のソリューションです。また、iOS や Android モバイルアプリケーションに関しても監視することができます。

- ・ モバイルアプリケーションの利用状況をトラッキング
あらゆる地域、デバイス、ネットワークを通じて、ユーザー数およびアプリケーションセッションのトラッキングを行い、アプリケーションを最適化し、ビジネス上の成果をより良くする上で必要となる情報を提供します。
- ・ 可用性の測定とレポート
アプリケーションが安定しているかどうか、24 時間 365 日利用可能かどうか、顧客が必要とするときにいつでもサービスを提供できるか等、役に立つ情報を常に提供します。
- ・ モバイルアプリケーションパフォーマンス監視
モバイルアプリケーションのパフォーマンスデータをモバイルデバイスから直接測定し、パフォーマンス低下がエンドユーザーに与える影響と、時間の経過に伴う詳細なパフォーマンストレンドやパターンを確認することができます。
- ・ クラッシュおよびエラーの根本原因をコードレベルで特定
エンドユーザーが体感するエラーやクラッシュの情報を全て取得し分析します。クラッシュ時にデバイスで何が起きたかを特定するためにクラッシュ時の情報までドリルダウンを行い、OS、通信事業者、発生箇所、バッテリー残量、稼働中の他のアプリケーション、問題が発生したコード行など、重要な情報を特定します。

runtastic 社の CTO であり共同創立者である Christian Kaar 氏は次のように述べています。

「私たちは、2012 年に Compuware Mobile Application Monitoring ソリューションを導入し、大きな成功を収めてきました。それまでは、エンドユーザーの視点からエンドツーエンドでパフォーマンスを把握することができず、いかにして問題を的確かつ迅速に解決するかは、私たちにとって重要な課題でした。現在では、クラッシュ分析、パフォーマンス分析、ビジネス分析を統合したソリューションにより問題を迅速に解決することができます。」

runtastic は、健康状態に関するデータを測定、トラッキング、分析するためのアプリケーションやハードウェアデバイス、そしてオンラインサービスを提供するプロバイダです。2200 万人以上が runtastic のモバイルアプリケーションをダウンロードし利用しています。

コンピュウェアは、業界初の[モバイル統合テストソリューション](#)を発表した 2009 年以降、モバイル APM のトップ企業としての地位を確立してきました。現在、中小企業から Fortune 100 に含まれる大企業まで、500 社を超える企業がコンピュウェアの APM モバイルソリューションを利用しています。

■ Compuware APMについて

[Compuware APM](#) は、新世代のアプリケーションパフォーマンス管理のリーディングカンパニーです。従来の APM ソリューションが、動作が重く、使いづらく、リアクティブであるのに対して、Compuware APM は軽く、使い易く、プロアクティブに問題に対処できるシステムです。Compuware APM は、モバイル、クラウド、ビッグデータ、SOA を含めた、複雑化する最新のアプリケーションを管理できるように作られています。大企業から中小企業まで 4,000 社を超える企業が、Compuware APM を利用し、数万におよぶアプリケーションを最適化し監視しています。企業は、実際のエンドユーザー体感を理解することにより、より洗練された分析機能、先進的な自動化、パフォーマンスライフサイクルの基礎を活用し、パフォーマンスの向上、プロアクティブな問題解決、アプリケーションリリースの短縮、アプリケーション管理コストの削減を実現しています。

コンピュウェアは、全世界で4,000以上の顧客企業が存在し、[Gartner『Magic Quadrant for Application Performance Monitoring \(APM\)』](#)において、「リーダー」に位置づけられています。詳しい報告書はこちらから参照できます：<http://bit.ly/q5jKi7> (英文のみ)

コンピュータは、Twitter、Youtube、Facebook などからも情報を配信しています。

- ・<http://twitter.com/compuware> (米国本社アカウント: 英語)
- ・http://twitter.com/compuware_japan (日本コンピュータアカウント: 日本語)
- ・<http://www.youtube.com/user/Compuware> (米国本社アカウント: 英語)
- ・<http://www.facebook.com/Compuware> (米国本社アカウント: 英語)
- ・<http://outageanalyzer.com/> (Outage Analyzer: 英語)
- ・<http://www.cloudsleuth.net/> (CloudSleuth: 英語)

■ コンピュータコーポレーションについて

コンピュータは、‘The Technology Performance Company’として、IT が問題なく稼働し、ビジネスに貢献するための、ソフトウェア、エキスパート、ベストプラクティスを提供します。コンピュータのソリューションは、全世界のリーディングカンパニーが IT を最大限活用できるように支援しています。これらのリーディングカンパニーには、Fortune 500 上位 50 社のうち 46 社や、米国の Web サイト企業上位 20 社のうち 12 社が含まれています。

- ・米コンピュータコーポレーション <http://www.compuware.com> (英文)
- ・日本コンピュータ株式会社 <http://compuware.co.jp/>

■ お問い合わせ先

- ・報道関係の方

日本コンピュータ株式会社広報事務局 (株式会社ジャパン・カウンセラーズ内)

TEL: 03-3291-0118、Email: compuware@jc-inc.co.jp

- ・Compuware APM ソリューションをご検討の方

日本コンピュータ株式会社営業部代表

TEL: 03-5473-4531、Email: marketingjapan@compuware.com

※記載されているすべての製品名および会社名は各所有者の商標です。